

教育文化会館大師分館警備業務委託仕様書

1 目的

本仕様書は、教育文化会館大師分館警備業務委託（以下「本契約」という。）に係る業務（以下「本業務」という。）について、その範囲等を定めるものである。

受注者は、本仕様書に基づき、発注者の指示に従い、本業務を行う。

2 警備対象

所在地：川崎市川崎区大師駅前 1－1－5

対象物：教育文化会館大師分館及び川崎図書館大師分館

3 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

4 警備時間

原則として次のとおりとする。

（１）月曜日から日曜日 午後 9 時 1 5 分から翌日午前 8 時 3 0 分まで

（２）次に掲げる日（終日）

ア 毎月第 3 月曜日（第 3 月曜日が国民の休日にあたる場合は、翌平日）

イ 年末年始（1 2 月 2 9 日から 1 月 3 日）

5 警備方法

機器警備システムによる警備とする。

6 警備業務の内容

（１）受注者は、本業務に必要な警報機器（以下「警報機器等」という。）を配置し、警備対象で発生した異常事態を中央監視センターへ自動的に通報する体制を取るものとする。

（２）受注者は、中央監視センターにおいて、警報機器等からの受信を常時監視し、警報機器等が発報した場合は、現場確認をした上で、通報・その他適切な処理を行う。

（３）受注者は、事故発生、火災、ガス漏れ及びエレベータ異常警報等により緊急を要する場合は、直ちに関係各機関、中央監視センター及び発注者の緊急連絡者に連絡するとともに、警備員を速やかに警備対象に派遣する等、必要な処置を行うものとする。ただし、緊急連絡の必要がないと認めた場合は、必要な処置を行った上で、速やかに発注者に報告するものとする。

(4) 受注者は、上記(3)によるものの他、各月の警備状況について、翌月10日までに発注者に書面で報告するものとする。

7 一括再委託の禁止

受注者は、業務の全部、又は大部分を一括して第三者に委託してはならない。
ただし、発注者の書面による承諾を得た場合はこの限りではない。

8 疑義の決定

本業務に疑義が生じた場合は、発注者と受注者との協議の上、定めるものとする。